

平成21年度外部研究評価委員会評価結果

基盤的研究部 トキシコゲノミクス・インフォマティクスプロジェクト

評価項目・判定基準		各委員の評点	平均
①進捗度(成果) —中期計画・年度計画を勘案して、当該年度における研究(事業)の進捗状況は十分か。十分な成果を上げているか。十分でない場合はどこに問題があったか。	5:極めて良好である。	4	3.60
	4:十分に良好である。	4	
	3:概ね良好である。	3	
	2:やや不十分であり、努力を要する。	3	
	1:極めて不十分である。	4	
②研究の学術的意義 —研究の学術的意義がどの程度あるか。	5:非常にある。	4	4.00
	4:かなりある。	4	
	3:ある程度ある。	4	
	2:あまりない。	4	
	1:ほとんどない。	4	
③研究の社会的意義 —研究の社会的意義がどの程度あるか。また、厚生労働省所管の研究開発型独立行政法人における研究として、他の研究機関と比べて特色のある研究か。	5:非常にある。	5	4.60
	4:かなりある。	5	
	3:ある程度ある。	4	
	2:あまりない。	5	
	1:ほとんどない。	4	
④継続能力 —研究者の構成や施設の設備等から見て、研究目的を達成することが可能か、変更等すべき部分がある場合には、どのように変更すべきか。	5:非常に高い。	4	3.60
	4:高い。	4	
	3:平均的である。	3	
	2:低い。	3	
	1:ほとんどない。	4	
⑤成果の普及 —学術誌への発表、学会での講演、発表など成果の公表・普及状況や特許の出願及び取得状況等はどうか。	5:積極的に取り組んでいる。	2	2.80
	4:十分な取り組みが見られる。	3	
	3:概ね妥当である。	2	
	2:やや不十分であり、努力を要する。	3	
	1:極めて不十分である。	4	
総合評価(5点満点) 【①～⑤の平均点】			3.72

委員からのコメント
<p>評価できる点、推進すべき点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会的に意義の高いプロジェクト。 ・必要な database 作成は重要。 ・ヒト iPS 細胞を用いた in vitro 毒性評価系のプロジェクトとの連携をしてほしい。 ・医薬品開発への貢献が大いに期待される。
<p>疑問点、改善すべき点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他のプロジェクトと比べ、評価軸が異なるように思います。 ・到達点を明確にして欲しい。 ・国民への説明責任を果たせるか? ・研究費が高額にしては成果がもう一つ見えにくい。 ・薬剤開発にどれだけ役に立っているのかの実例がほしい。

基盤的研究部 総合評価分布【平均: 4.05 標準偏差: 0.59】

	総合評価(5点満点)									
	~2.99	3.00	3.25	3.50	3.75	4.00	4.25	4.50	4.75	
プロジェクト数	0	1	1	2	0	1	0	4	0	

(参考)

基盤的研究部 各項目の評点分布

評価項目	評点					平均	標準偏差
	1点	2点	3点	4点	5点		
①進捗度(成果)	0	0	13	19	13	4.00	0.76
②計画の妥当性	0	0	5	24	16	4.24	0.64
③学術的・社会的意義	0	0	13	11	21	4.18	0.85
④継続能力	0	0	13	19	13	4.00	0.76
⑤成果の普及	0	6	14	7	18	3.82	1.10

平成21年度外部研究評価委員会評価結果

基盤的研究部 創薬プロテオミクスプロジェクト

評価項目・判定基準	各委員の評点	平均
①進捗度（成果） —中期計画・年度計画を勘案して、当該年度における研究（事業）の進捗状況は十分か。十分な成果を上げているか。十分でない場合はどこに問題があったか。	5 4 4 4 4 5	4.40
②研究の学術的意義 —研究の学術的意義がどの程度あるか。	5 4 5 5 5	4.80
③研究の社会的意義 —研究の社会的意義がどの程度あるか。また、厚生労働省所管の研究開発型独立行政法人における研究として、他の研究機関と比べて特色のある研究か。	5 4 4 5 4	4.40
④継続能力 —研究者の構成や施設の設備等から見て、研究目的を達成することが可能か、変更等すべき部分がある場合には、どのように変更すべきか。	5 4 4 5 5	4.60
⑤成果の普及 —学術誌への発表、学会での講演、発表など成果の公表・普及状況や特許の出願及び取得状況等はどうか。	5 4 4 5 5	4.80
総合評価（5点満点） 【①～⑤の平均点】		4.60

基盤的研究部 総合評価分布《平均：4.05 標準偏差：0.59》

	総合評価（5点満点）								
	～2.99	3.00	3.25	3.50	3.75	4.00	4.25	4.50	4.75
プロジェクト数	0	1	1	2	0	1	0	4	0

(参考)

基盤的研究部 各項目の評点分布

評価項目	評点					平均	標準偏差
	1点	2点	3点	4点	5点		
①進捗度（成果）	0	0	13	19	13	4.00	0.76
②計画の妥当性	0	0	5	24	16	4.24	0.64
③学術的・社会的意義	0	0	13	11	21	4.18	0.85
④継続能力	0	0	13	19	13	4.00	0.76
⑤成果の普及	0	6	14	7	18	3.82	1.10

委員からのコメント

評価できる点、推進すべき点

- ・民間企業や他大学との協力を進め、出口を見据えた研究体制を取っておられる。
- ・学術的に価値の高い成果を挙げている。
- ・色々な新しい知見を見出しており、多分野で活動し、プロジェクト中の研究者の人数も多い。
- ・抗体プロテオミクス研究はプロテオーム研究に中において独創的であり、優れた成果もあげられている。

疑問点、改善すべき点

- ・プロテオームファクトリープロジェクトとの学問的協力を願います。
- ・研究テーマが多く、どれを主として継いでゆくか、検討を要すると感じた。
- ・臨床応用を急ぐ必要がある。

平成21年度外部研究評価委員会評価結果

基盤的研究部 代謝シグナルプロジェクト

評価項目・判定基準	委員の評点	平均
①進捗度(成果) — 中期計画・年度計画を勘案して、当該年度における研究(事業)の進捗状況は十分か。十分な成果を上げているか。十分でない場合はどこに問題があったか。	5: 極めて良好である。 4: 十分に良好である。 3: 概ね良好である。 2: やや不十分であり、努力を要する。 1: 極めて不十分である。	3.00
②研究の学術的意義 — 研究の学術的意義がどの程度あるか。	5: 非常にある。 4: かなりある。 3: ある程度ある。 2: あまりない。 1: ほとんどない。	3.40
③研究の社会的意義 — 研究の社会的意義がどの程度あるか。また、厚生労働省所管の研究開発型独立行政法人における研究として、他の研究機関と比べて特色のある研究か。	5: 非常にある。 4: かなりある。 3: ある程度ある。 2: あまりない。 1: ほとんどない。	3.40
④継続能力 — 研究者の構成や施設の設備等から見て、研究目的を達成することが可能か、変更等すべき部分がある場合には、どのように変更すべきか。	5: 非常に高い。 4: 高い。 3: 平均的である。 2: 低い。 1: ほとんどない。	3.20
⑤成果の普及 — 学術誌への発表、学会での講演、発表など成果の公表・普及状況や特許の出願及び取得状況等はどうか。	5: 積極的に取り組んでいる。 4: 十分な取り組みが見られる。 3: 概ね妥当である。 2: やや不十分であり、努力を要する。 1: 極めて不十分である。	2.80
総合評価(5点満点) 【①～⑤の平均点】		3.16

基盤的研究部 総合評価分布(平均: 4.05 標準偏差: 0.59)

プロジェクト数	総合評価(5点満点)									
	~2.99	3.00	3.25	3.50	3.75	4.00	4.25	4.50	4.75	5.00
		~3.24	~3.49	~3.74	~3.99	~4.24	~4.49	~4.74	~5.00	
プロジェクト数	0	1	1	2	0	1	0	4	0	

(参考)

基盤的研究部 各項目の評点分布

評価項目	評点					平均	標準偏差
	1点	2点	3点	4点	5点		
①進捗度(成果)	0	0	13	19	13	4.00	0.76
②計画の妥当性	0	0	5	24	16	4.24	0.64
③学術的・社会的意義	0	0	13	11	21	4.18	0.85
④継続能力	0	0	13	19	13	4.00	0.76
⑤成果の普及	0	6	14	7	18	3.82	1.10

委員からのコメント

評価できる点、推進すべき点

- ・ユニークな視点で面白い業績を挙げつつある。
- ・研究の主テーマからの成果は難しい気がする、脳道も大切か。
- ・Sik2、TK-1の創薬化を目指しているが道のりは、かなり遠いのではないか。
- ・sik 3-K0の解析を期待する。

疑問点、改善すべき点

- ・研究の目的が揺れていて少し不安です。
- ・時間をかけて基礎研究ができれば面白い。
- ・研究者の人数が少ない、人気のないテーマなのか。
- ・研究の焦点を絞り、明確にしたものとすべきでないでしょうか。

平成21年度外部研究評価委員会評価結果

基盤的研究部 バイオインフォマティクスプロジェクト

評価項目・判定基準	委員の評点	平均	
①進捗度(成果) — 中期計画・年度計画を勘案して、当該年度における研究(事業)の進捗状況は十分か。十分な成果を上げているか。十分でない場合はどこに問題があったか。	5: 極めて良好である。 4: 十分に良好である。 3: 概ね良好である。 2: やや不十分であり、努力を要する。 1: 極めて不十分である。	4 4 4 4 4	4.00
②研究の学術的意義 — 研究の学術的意義がどの程度あるか。	5: 非常にある。 4: かなりある。 3: ある程度ある。 2: あまりない。 1: ほとんどない。	4 4 5 4 5	4.40
③研究の社会的意義 — 研究の社会的意義がどの程度あるか。また、厚生労働省所管の研究開発型独立行政法人における研究として、他の研究機関と比べて特色のある研究か。	5: 非常にある。 4: かなりある。 3: ある程度ある。 2: あまりない。 1: ほとんどない。	5 3 3 5 4	4.00
④継続能力 — 研究者の構成や施設の設備等から見て、研究目的を達成することが可能か、変更等すべき部分がある場合には、どのように変更すべきか。	5: 非常に高い。 4: 高い。 3: 平均的である。 2: 低い。 1: ほとんどない。	4 3 4 4 4	3.80
⑤成果の普及 — 学術誌への発表、学会での講演、発表など成果の公表・普及状況や特許の出願及び取得状況等はどうか。	5: 積極的に取り組んでいる。 4: 十分な取り組みが見られる。 3: 概ね妥当である。 2: やや不十分であり、努力を要する。 1: 極めて不十分である。	5 3 3 4 4	3.80
総合評価(5点満点) 【①～⑤の平均点】			4.00

委員からのコメント
<p>評価できる点、推進すべき点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 短期間(2年半)で自己の技術の整備と、それを基にした研究所内外との共同研究を進めてきている。 ・ 着実に成果を挙げている。 ・ 知見の増加は著しい。 ・ 総合的解析ツールの開発。 ・ 総合的データ解析ツールの開発など研究のオリジナリティーは高く、応用性も高いものと思われる。 <p>疑問点、改善すべき点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外部研究グループとの共同で具体的な成果へ結びつくような努力をすべき。 ・ この研究課題から得られるものがもう一つ明確でない。 ・ 解析ツールの実用化が急がれる。

基盤的研究部 総合評価分布【平均: 4.05 標準偏差: 0.59】

プロジェクト数	総合評価(5点満点)									
	~2.99	3.00	3.25	3.50	3.75	4.00	4.25	4.50	4.75	~5.00
		~3.24	~3.49	~3.74	~3.99	~4.24	~4.49	~4.74		
プロジェクト数	0	1	1	2	0	1	0	4	0	

(参考)

基盤的研究部 各項目の評点分布

評価項目	評点					平均	標準偏差
	1点	2点	3点	4点	5点		
①進捗度(成果)	0	0	13	19	13	4.00	0.76
②計画の妥当性	0	0	5	24	16	4.24	0.64
③学術的・社会的意義	0	0	13	11	21	4.18	0.85
④継続能力	0	0	13	19	13	4.00	0.76
⑤成果の普及	0	6	14	7	18	3.82	1.10

平成21年度外部研究評価委員会評価結果

基盤的研究部 感染制御プロジェクト

評価項目・判定基準		委員の評点	平均
①進捗度(成果) —中期計画・年度計画を勘案して、当該年度における研究(事業)の進捗状況は十分か。十分な成果を上げているか。十分でない場合はどこに問題があったか。	5: 極めて良好である。 4: 十分に良好である。 3: 概ね良好である。 2: やや不十分であり、努力を要する。 1: 極めて不十分である。	4 4 4 5 5	4.40
②研究の学術的意義 —研究の学術的意義がどの程度あるか。	5: 非常にある。 4: かなりある。 3: ある程度ある。 2: あまりない。 1: ほとんどない。	4 5 4 5 5	4.60
③研究の社会的意義 —研究の社会的意義がどの程度あるか。また、厚生労働省所管の研究開発型独立行政法人における研究として、他の研究機関と比べて特色のある研究か。	5: 非常にある。 4: かなりある。 3: ある程度ある。 2: あまりない。 1: ほとんどない。	5 5 5 5 5	5.00
④継続能力 —研究者の構成や施設の設備等から見て、研究目的を達成することが可能か、変更等すべき部分がある場合には、どのように変更すべきか。	5: 非常に高い。 4: 高い。 3: 平均的である。 2: 低い。 1: ほとんどない。	5 4 4 5 5	4.60
⑤成果の普及 —学術誌への発表、学会での講演、発表など成果の公表・普及状況や特許の出願及び取得状況等はどうか。	5: 積極的に取り組んでいる。 4: 十分な取り組みが見られる。 3: 概ね妥当である。 2: やや不十分であり、努力を要する。 1: 極めて不十分である。	5 5 4 5 5	4.80
総合評価(5点満点) 【①～⑤の平均点】			4.68

基盤的研究部 総合評価分布《平均: 4.05 標準偏差: 0.59》

	総合評価(5点満点)									
	~2.99	3.00	3.25	3.50	3.75	4.00	4.25	4.50	4.75	5.00
プロジェクト数	0	1	1	2	0	1	0	4	0	0

(参考)

基盤的研究部 各項目の評点分布

評価項目	評点					平均	標準偏差
	1点	2点	3点	4点	5点		
①進捗度(成果)	0	0	13	19	13	4.00	0.76
②計画の妥当性	0	0	5	24	16	4.24	0.64
③学術的・社会的意義	0	0	13	11	21	4.18	0.85
④継続能力	0	0	13	19	13	4.00	0.76
⑤成果の普及	0	6	14	7	18	3.82	1.10

委員からのコメント

評価できる点、推進すべき点

- ・着実に成果が上がっている。
- ・コンスタントに業績を挙げており、科学的内容も高く評価できる。
- ・スーパー特区でこの研究の実用化に入るといことは大変楽しみだし期待できる。
- ・継続研究が必要と思う。
- ・ワクチン学に大きく貢献するプロジェクトである。
- ・ウイルス感染機構の解明とそれに基づいた医薬の開発、並びにワクチン開発に関する研究で与えた成果をあげている。

疑問点、改善すべき点

- ・臨床研究/治験へ向けた体制作りと、医薬基盤研としての計画化が進められ、次年度以降その成果が発表されることを期待します。
- ・実用化までの道筋を作るための取り組みに期待する。
- ・臨床導入が急がれる。

平成21年度外部研究評価委員会評価結果

基盤的研究部 免疫シグナルプロジェクト

評価項目・判定基準	委員の評点	平均
①進捗度(成果) —中期計画・年度計画を立案して、当該年度における研究(事業)の進捗状況は十分か。十分な成果を上げているか。十分でない場合はどこに問題があったか。	5:極めて良好である。 4:十分に良好である。 3:概ね良好である。 2:やや不十分であり、努力を要する。 1:極めて不十分である。	4.60
②研究の学術的意義 —研究の学術的意義がどの程度あるか。	5:非常にある。 4:かなりある。 3:ある程度ある。 2:あまりない。 1:ほとんどない。	4.40
③研究の社会的意義 —研究の社会的意義がどの程度あるか。また、厚生労働省所管の研究開発型独立行政法人における研究として、他の研究機関と比べて特色のある研究か。	5:非常にある。 4:かなりある。 3:ある程度ある。 2:あまりない。 1:ほとんどない。	4.80
④継続能力 —研究者の構成や施設の設備等から見て、研究目的を達成することが可能か、変更等すべき部分がある場合には、どのように変更すべきか。	5:非常に高い。 4:高い。 3:平均的である。 2:低い。 1:ほとんどない。	4.60
⑤成果の普及 —学術誌への発表、学会での講演、発表など成果の公表・普及状況や特許の出願及び取得状況等はどうか。	5:積極的に取り組んでいる。 4:十分な取り組みが見られる。 3:概ね妥当である。 2:やや不十分であり、努力を要する。 1:極めて不十分である。	4.80
総合評価(5点満点) 【①～⑤の平均点】		4.64

基盤的研究部 総合評価分布【平均:4.05 標準偏差:0.59】

プロジェクト数	総合評価(5点満点)									
	~2.99	3.00 ~3.24	3.25 ~3.49	3.50 ~3.74	3.75 ~3.99	4.00 ~4.24	4.25 ~4.49	4.50 ~4.74	4.75 ~5.00	
0	1	1	2	0	1	0	4	0		

(参考)

基盤的研究部 各項目の評点分布

評価項目	評点					平均	標準偏差
	1点	2点	3点	4点	5点		
①進捗度(成果)	0	0	13	19	13	4.00	0.76
②計画の妥当性	0	0	5	24	16	4.24	0.64
③学術的・社会的意義	0	0	13	11	21	4.18	0.85
④継続能力	0	0	13	19	13	4.00	0.76
⑤成果の普及	0	6	14	7	18	3.82	1.10

委員からのコメント

評価できる点、推進すべき点

- ・研究所のミッションに合致している。
- ・学術的にも価値の高い成果を挙げている。
- ・臨床的に重要と考えられる。
- ・遺伝子治療の臨床応用申請を早めに計画してほしい。
- ・中皮腫マーカーの検出。
- ・中皮腫治療法の開発。
- ・SOCS-3に関する研究は臨床応用も視野に入っており、高く評価できる。

疑問点、改善すべき点

- ・各種蛋白 MPF や GP50 や #88 の基礎的(蛋白としての)研究を加えてほしい。

平成21年度外部研究評価委員会評価結果

基盤的研究部 免疫応答制御プロジェクト

評価項目・判定基準	委員の評点	平均	
①進捗度(成果) — 中期計画・年度計画を勘案して、当該年度における研究(事業)の進捗状況は十分か。十分な成果を上げているか。十分でない場合はどこに問題があったか。	5: 極めて良好である。 4: 十分に良好である。 3: 概ね良好である。 2: やや不十分であり、努力を要する。 1: 極めて不十分である。	4 3 3 3 3	3.20
②研究の学術的意義 — 研究の学術的意義がどの程度あるか。	5: 非常にある。 4: かなりある。 3: ある程度ある。 2: あまりない。 1: ほとんどない。	4 4 4 4 3	3.80
③研究の社会的意義 — 研究の社会的意義がどの程度あるか。また、厚生労働省所管の研究開発型独立行政法人における研究として、他の研究機関と比べて特色のある研究か。	5: 非常にある。 4: かなりある。 3: ある程度ある。 2: あまりない。 1: ほとんどない。	5 3 3 4 3	3.60
④継続能力 — 研究者の構成や施設の設備等から見て、研究目的を達成することが可能か、変更等すべき部分がある場合には、どのように変更すべきか。	5: 非常に高い。 4: 高い。 3: 平均的である。 2: 低い。 1: ほとんどない。	3 3 4 3 3	3.20
⑤成果の普及 — 学術誌への発表、学会での講演、発表など成果の公表・普及状況や特許の出願及び取得状況等はどうか。	5: 積極的に取り組んでいる。 4: 十分な取り組みが見られる。 3: 概ね妥当である。 2: やや不十分であり、努力を要する。 1: 極めて不十分である。	3 3 3 3 3	3.00
総合評価(5点満点) 【①～⑤の平均点】			3.36

基盤的研究部 総合評価分布【平均: 4.05 標準偏差: 0.59】

プロジェクト数	総合評価(5点満点)									
	~2.99	3.00	3.25	3.50	3.75	4.00	4.25	4.50	4.75	5.00
		~3.24	~3.49	~3.74	~3.99	~4.24	~4.49	~4.74	~5.00	
プロジェクト数	0	1	1	2	0	1	0	4	0	

(参考)

基盤的研究部 各項目の評点分布

評価項目	評点					平均	標準偏差
	1点	2点	3点	4点	5点		
①進捗度(成果)	0	0	13	19	13	4.00	0.76
②計画の妥当性	0	0	5	24	16	4.24	0.64
③学術的・社会的意義	0	0	13	11	21	4.18	0.85
④継続能力	0	0	13	19	13	4.00	0.76
⑤成果の普及	0	6	14	7	18	3.82	1.10

委員からのコメント

評価できる点、推進すべき点

- ・ 早い段階で共同研究を整えた。
- ・ 基礎研究としては興味深い。
- ・ 1.5年の成果としては頑張っている。
- ・ 研究開始初年度であるので、システム作りの段階。
- ・ 自然抗体産生細胞を標的とする免疫増強剤開発はユニークであり、興味あるテーマと考える。

疑問点、改善すべき点

- ・ T, B cell の生物学的研究か。ワクチン学医薬応用の道(アジュバントの発見)がつけられるか。

平成21年度外部研究評価委員会評価結果

基盤的研究部 免疫細胞制御プロジェクト

評価項目・判定基準		委員の評点	平均
①進捗度(成果) - 中期計画・年度計画を勘案して、当該年度における研究(事業)の進捗状況は十分か。十分な成果を上げているか。十分でない場合はどこに問題があったか。	5: 極めて良好である。 4: 十分に良好である。 3: 概ね良好である。 2: やや不十分であり、努力を要する。 1: 極めて不十分である。	4 3 4 5 4	4.00
②研究の学術的意義 - 研究の学術的意義がどの程度あるか。	5: 非常にある。 4: かなりある。 3: ある程度ある。 2: あまりない。 1: ほとんどない。	4 4 3 5 4	4.00
③研究の社会的意義 - 研究の社会的意義がどの程度あるか。また、厚生労働省所管の研究開発型独立行政法人における研究として、他の研究機関と比べて特色のある研究か。	5: 非常にある。 4: かなりある。 3: ある程度ある。 2: あまりない。 1: ほとんどない。	4 3 3 4 3	3.40
④継続能力 - 研究者の構成や施設の設備等から見て、研究目的を達成することが可能か、変更等すべき部分がある場合には、どのように変更すべきか。	5: 非常に高い。 4: 高い。 3: 平均的である。 2: 低い。 1: ほとんどない。	3 3 4 5 4	3.80
⑤成果の普及 - 学術誌への発表、学会での講演、発表など成果の公表・普及状況や特許の出願及び取得状況等はどうか。	5: 積極的に取り組んでいる。 4: 十分な取り組みが見られる。 3: 概ね妥当である。 2: やや不十分であり、努力を要する。 1: 極めて不十分である。	3 3 2 2 3	2.60
総合評価(5点満点) 【①～⑤の平均点】			3.56

委員からのコメント
評価できる点、推進すべき点 ・基礎研究として興味深い部分がある。 ・大変面白い成果がやっと出てきたように思う。 ・ヒトへの応用はまだ遠い所にあるが、研究はメカニズムを含めて順調に進められている。
疑問点、改善すべき点 ・外のグループとの共同研究を計画してはどうか。 ・面白い成果の割に論文数が少ない。 ・実用化の足掛かりがまだ出てこない。 ・ストローマ細胞の同定と役割を明確にする必要あり。

基盤的研究部 総合評価分布《平均: 4.05 標準偏差: 0.59》

プロジェクト数	総合評価(5点満点)									
	~2.99	3.00	3.25	3.50	3.75	4.00	4.25	4.50	4.75	5.00
		~3.24	~3.49	~3.74	~3.99	~4.24	~4.49	~4.74	~5.00	
プロジェクト数	0	1	1	2	0	1	0	4	0	

(参考)

基盤的研究部 各項目の評点分布

評価項目	評点					平均	標準偏差
	1点	2点	3点	4点	5点		
①進捗度(成果)	0	0	13	19	13	4.00	0.76
②計画の妥当性	0	0	5	24	16	4.24	0.64
③学術的・社会的意義	0	0	13	11	21	4.18	0.85
④継続能力	0	0	13	19	13	4.00	0.76
⑤成果の普及	0	6	14	7	18	3.82	1.10

平成21年度外部研究評価委員会評価結果

基盤的研究部 遺伝子導入制御プロジェクト

評価項目・判定基準	委員の評点	平均
①進捗度(成果) —中期計画・年度計画を勘案して、当該年度における研究(事業)の進捗状況は十分か。十分な成果を上げているか。十分でない場合はどこに問題があったか。	5: 極めて良好である。 4: 十分に良好である。 3: 概ね良好である。 2: やや不十分であり、努力を要する。 1: 極めて不十分である。	4.80
②研究の学術的意義 —研究の学術的意義がどの程度あるか。	5: 非常にある。 4: かなりある。 3: ある程度ある。 2: あまりない。 1: ほとんどない。	4.80
③研究の社会的意義 —研究の社会的意義がどの程度あるか。また、厚生労働省所管の研究開発型独立行政法人における研究として、他の研究機関と比べて特色のある研究か。	5: 非常にある。 4: かなりある。 3: ある程度ある。 2: あまりない。 1: ほとんどない。	4.40
④継続能力 —研究者の構成や施設の設備等から見て、研究目的を達成することが可能か、変更等すべき部分がある場合には、どのように変更すべきか。	5: 非常に高い。 4: 高い。 3: 平均的である。 2: 低い。 1: ほとんどない。	4.60
⑤成果の普及 —学術誌への発表、学会での講演、発表など成果の公表・普及状況や特許の出願及び取得状況等はどうか。	5: 積極的に取り組んでいる。 4: 十分な取り組みが見られる。 3: 概ね妥当である。 2: やや不十分であり、努力を要する。 1: 極めて不十分である。	5.00
総合評価(5点満点) 【①～⑤の平均点】		4.72

委員からのコメント
<p>評価できる点、推進すべき点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究のアクティビティが高い研究室である。 ・質の高い研究。 ・実用化が期待できる。 ・業績発表は抜群であり、その能力を有している。 ・効率の高い安全性の高いベクターの開発。 ・有用なベクター開発が行われている。 <p>疑問点、改善すべき点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新 Ad ベクターの有用性について早く臨床研究への道をつける必要がある。日本でも肺癌等に對する P53 遺伝子導入治療が行われている(効果はもう一つ)。

基盤的研究部 総合評価分布【平均: 4.05 標準偏差: 0.59】

プロジェクト数	総合評価(5点満点)									
	~2.99	3.00 ~3.24	3.25 ~3.49	3.50 ~3.74	3.75 ~3.99	4.00 ~4.24	4.25 ~4.49	4.50 ~4.74	4.75 ~5.00	
プロジェクト数	0	1	1	2	0	1	0	4	0	

(参考)

基盤的研究部 各項目の評点分布

評価項目	評点					平均	標準偏差
	1点	2点	3点	4点	5点		
①進捗度(成果)	0	0	13	19	13	4.00	0.76
②計画の妥当性	0	0	5	24	16	4.24	0.64
③学術的・社会的意義	0	0	13	11	21	4.18	0.85
④継続能力	0	0	13	19	13	4.00	0.76
⑤成果の普及	0	6	14	7	18	3.82	1.10